



広げよう「友好と奉仕」の輪

会長 西井 勝明

人類に奉仕するロータリー

本日は 第3021回 例会
プログラム
米山記念奨学会の国際大会報告
No.2833 3月9日(木)

次週以降の予定
3月16日(木)滝川国際交流協会の年間事業の現状と課題
3月23日(木)滝川市子ども発達支援センターの活動について
3月30日(木)中空知定住自立圏

第3020回 例会報告

2017年 3月2日(木)

副会長挨拶



- ①. 本日は沼前ガバナー補佐(芦別RC)がいらして居ますので、会長幹事報告のちガバナー補佐講話をしていただきますが、それが済みましたらお帰りになります。
- ②. 当クラブからは以前松原氏がガバナー補佐を務められましたが、今後のこととして、60周年記念式典と当クラブからのガバナー補佐輩出を同時期に行う場合は、今から第2グループ内のクラブの順番を考えないといけないと思いますので、沼前ガバナー補佐をお願いしておきます。(他のRCにおける周年等のかぶりも予想されていますので。)
- ③. 3月に入り、雪解けも進み道路状況も日に日に悪くなっています。運転する側にとっても、歩行者にとっても危険な状態は続いていますので、会員の皆様におかれましては車両の運転に際しましては細心の注意をお願いいたします。

幹事報告



- ①. 砂川IRCより会報が届いています。
- ②. 本日(3/2)午後6時30分より第5回の定例理事会を開催いたします。

沼前ガバナー補佐講話



- ①. 今回で3回目の訪問となりますが、先日(1月28日)開催されましたガバナー補佐会議のことをお話いたします。地区グループの再編に関して、合併については「反対」に票を投じました。会議としての結論は函館地区(10+11)を除いて、合併は行わないということになりました。尚、函館地区においては後日結果を報告するということになっています。合併を進める意義は大きいのも事実であるが、ガバナー補佐の行動範囲が単純に拡大することも事実である。
- ②. IR3700地区(韓国)との姉妹協定締結については2010年に契約が終了している状態であり、新たな契約について明確な経費の

分担を求めることを盛り込むことを求めたが、その点に関して韓国側が難色を示したために契約の締結を見送ることとなった。

- ③. 規定審議会による決定で各クラブでの細則の見直しが始められている。主に、例会回数であるが、地区内の他団体を意識した回数を挙げているクラブもある。因みに、芦別RCも「月2回以上」という表現となる方向。

3月の祝福

「誕生祝い」

鎌仲政光会員、関藤龍也会員、佐藤佳朗会員、戎谷侑男会員、安立德章会員、横山和幸会員、峯村征秀会員、佐竹春敏会員、松原久美子様(章)、鎌仲真由美様(政光)、和泉喜美子様(豊樹)

「結婚祝い」

柳 清二会員夫妻、佐々木弘彦会員夫妻、石黒安雅会員夫妻、坂本和繁会員夫妻、戎谷 男会員夫妻、芳村元悟会員夫妻

「創業祝い」

岡部正幸会員、川口義弘会員、松尾建二会員、田中幹雄会員、近藤正孝会員、笹見孝夫会員、小山 進会員、池田吉隆会員、佐竹春敏会員

委員会・同好会報告

親睦活動委員会 石黒 安雅 副委員長

3月16日(木)午後6時より木曜フォーラムを開催。会場は「おくの」、講師は松原章前ガバナー補佐。

麻雀同好会 小山 進 幹事

3月23日午後6時30分よりスエヒロにて開催。申込みは3月10日迄とさせていただきます。

ロータリーの友誌紹介

ロータリーの友誌委員会 井上委員長より
3月号の報告がありました。

先週のプログラム

【会員増強委員会担当例会】

— 新入会員卓話 —



司会
川口 義弘 委員



和作 康市 委員長
今期七名の入会にあたっては委員のみならずJC・OBの会員にもご協力をいただきました。心から感謝申し上げます。



①山根 幹生 会員
趣味の登山について、自分の失敗談をお話いたします。4年ほど前に結婚を機に登山を始めましたが、まずはスタイルから入ってしまい、むやみに道具を揃えてしまいましたが、実際の行程に合わないことがあり苦勞をしました。また知名度のある名だたる山々を歩きましたが、登山のスタートが高い標高の山をあえて選んでいたという感じも強い。道具のクオリティも上がる一方で高価なカメラや機材を揃えてしまいましたが、破損という目にも遭ってしまった。4年目の現在に至ってようやく身の丈に合った登山というものが出来つつあると感じている。



②西村 和之 会員
昭和61年に旧北海道拓殖銀行に入行。当時は「預金・貸し出し・為替」というのがモットーで、定期預金の金利も5%以上でしたが、現在では、金利は0.01%という状況。ゼロ金利の導入により、年金システムの崩壊をはじめ、様々な変革が余儀なくされている。欧米に比べるとまだまだ貯蓄依存の強い日本の状況ではあるのですが、「貯蓄から資産形成」がこれからの鍵になると考えられる。現在における良策として、5～10年の負けない投資、時間・商品の分散投資がお勧めとなる。



③山岸 穰 会員
現在の滝川農協の状況。平成10年に赤平市、江部乙町各農協と合併し「JAたきかわ」発足。平成13年にはJA芦別も合併。平成13年当時1300戸の農家数が平成28年現在は900戸へと減少、組合員の平均年齢は65歳と高齢化が進んで

いる。農地面積は6600ヘクタールそのうちの60%が水稻。他、小麦、蕎麦、大豆、菜種etcとなる。

国内の食糧自給率は39%、その低下要因は外食産業の進出の影響がある。畜産物(肉類)や油脂の消費拡大に伴う家畜飼料の輸入増大が主たる要因。主食の米の消費量は、昭和38年の118kg/1人のほぼ半分(55kg/1人)というのが現在値であるが、毎日の食卓には食べ物があふれているのも現状。食の多様化にえられる恵まれた社会といえる、一方で、世界における需要量は減少の一途で世界各諸国では深刻な食糧不足が存在する。食料という人の生きる社会にとって切り離すことの出来ない問題を考えていかなければならない。

④片山和敬会員の卓話は時間不足のために次の機会に順延とさせていただきます。

ニコニコBOX

沼前 治孝ガバナー補佐(芦別RC)
例会でお話しさせていただいて。

神部 洋史会員
ガバナー補佐をお迎えして。

渡邊 恭久会員
沼前ガバナー補佐のご来会を歓迎して。いいこともあって。

村田 雅彦会員
池田さん有難うございました。

坂本 和繁会員
結婚記念のお花をいただいて。

芳村 元悟会員
結婚記念のお花をいただいて。

佐々木弘彦会員
結婚記念のお花をいただいて。

片山 和敏会員
誕生日祝。

山岸 穰会員
新会員卓話を終えて。

山根 幹生会員
新会員卓話をさせていただきました。大変緊張いたしました。

和作 康市会員
担当例会を終えて。

会長/西井 勝明
幹事/坂本 和繁
編集/クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30
例会場●ホテルスエヒロ
事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16
TEL(0125)22-3344
FAX(0125)24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。